

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号 特表2003-502981 (P2003-502981A)

(43)公表日 平成15年1月21日(2003.1.21)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号	FΙ	テーマコート*(参考)
H04L	12/40	latest them 1	H 0 4 L 12/40	M 5B083
GO6F		301	G 0 6 F 13/00	301A 5K032

審查請求 未請求 予備審查請求 有 (全 32 頁)

(21)出願番号 特願2001-505254(P2001-505254) (86) (22)出願日 平成12年6月16日(2000, 6, 16) (85)翻訳文提出日 平成13年12月17日(2001, 12, 17) (86)国際出願番号 PCT/DE00/01901 (87)国際公開番号 WO00/079352 (87)国際公開日 平成12年12月28日(2000, 12, 28) (31)優先権主張番号 199 27 635.8 (32)優先日 平成11年6月17日(1999, 6, 17) (33)優先権主張国 ドイツ (DE) (81)指定国 EP(AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), JP, US	 (71) 出願人 フェニックス コンタクト ゲーエムベーハー ウント コムバニードイツ国、デーー32825 プロムベルク、フラクスマルクトシュトラッセ 8-28 (72) 発明者 メイヤーーグレフェ、カルステンドイツ国、デーー33161 ヘーフェルホフ、ルピネンヴェグ 8 (72) 発明者 クレス、ヴォルフラムドイツ国、デーー53721 ジーグブルグ、アウフ デン ゲロルテン 16 (74) 代理人 弁理士 阿部 正夫 (外10名) Fターム(参考) 5B083 AA06 BB01 CC00 EE11 5K032 AA04 AA05 BA03 DA01 DB28 EA02 EA03
---	---

(54) 【発明の名称】 安全関連オートメーション・パス・システム

(57)【要約】

本発明は、セキュリティ関連オートメーション・システムと、前記システムを操作するための方法に関する。最小量のハードウェア冗長性を必要とし、フレキシブルに要件に適合可能なセキュリティ関連バス・オートメーション・システムを生成するために、このオートメーション・システムは、インタフェースによりバスに接続され、前記バスを介してデータ・フローを監視する少なくとも1つのセキュリティ労析器を含み、それにより、分析器はセキュリティ関連機能を実行できるように構成されている。このオートメーション・システムは、標準領質装置が少なくとも1つのセキュリティ関連出力を制御することを特徴とし、セキュリティ分析器は、バス・データ・フロー内のセキュリティ関連データを監視および/または処理できるように構成されている。

